



令和8年3月25日

奈良県田原本町

## たわらもと ReBORN プロジェクト『DEMO DAY』開催

産官金学によるスタートアップ集積および町内企業との新産業共創を目指す『たわらもと ReBORN プロジェクト』が本格的にスタートしました。本年度に採択したスタートアップ5者が、実用化に向けたアイデアをプレゼンテーション形式で発表する「DEMO DAY (デモ・デイ)」を、プロジェクトの拠点となる「TAWARAMOTO ちゅうしん ReBORN STUDIO」(奈良中央信用金庫旧本店)にて開催いたします。

### 記

- 日 時 令和8年3月30日(月) 午後3時より
- 概 要
  - ・主催者挨拶(田原本町長)
  - ・拠点オーナー挨拶(奈良中央信用金庫理事長)
  - ・プログラム説明(ReGACY Innovation Group 株式会社)
  - ・各スタートアップの実証活動報告と今後の活動方針の発表  
採択スタートアップ5者(研究者3者、スタートアップ2社)の詳細は別紙を参照
- 会 場 『TAWARAMOTO ちゅうしん ReBORN STUDIO』  
奈良県磯城郡田原本町704-1



この件に関するお問い合わせ先：かせぐ地域課 0744-34-2080

## 【報道資料】

発表者および内容の紹介

奈良先端科学技術大学院大学・微生物インタラクション研究室  
＜代表者＞渡辺 大輔 准教授

＜実証事業内容＞地域の伝統的発酵食品（奈良漬、醤油など）を対象に、微生物叢（びせいぶつそう）モニタリングと工程デザインを組み合わせた「発酵デザインサービス」の有効性を検証します。町内の「嶋田味噌・麴醸造元」と連携し、同社が製造する味噌の成分分析を実施。特定の微生物が味の変化をもたらすメカニズムを解明し、再現性を検証する実験を「TAWARAMOTO ちゅうしん ReBORN STUDIO」にて推進予定です。



国立大学法人奈良国立大学機構 ＜代表者＞本田 裕樹 准教授

＜実証事業内容＞保有する水素製造技術の社会実装を目指し、有望市場の見極めに向けた検討・検証を推進します。ユーザーニーズに合わせた装置のスケールアップや、具体的な設計計画の策定を目指します。

### 技術シーズ「水素生成バイオカソード」

**安価な炭素材料と水素生成酵素  
を大量合成する組換え大腸菌を  
組み合わせて、**

**貴金属フリーかつ中性pHで、  
プラチナに匹敵する水素生成効  
率を示すバイオカソードを構築**

国立大学法人奈良国立大学機構 ＜代表者＞三藤 清香 特任教授

＜実証事業内容＞ウミウシの長距離輸送に耐えうる専用容器や、保定器具等の周辺機器の開発・特許申請、および小型システムでの飼育安定化に向けた条件検証を行います。

「TAWARAMOTO ちゅうしん ReBORN STUDIO」にて餌となる植物プランクトンの培養を開始しており、今後はウミウシの飼育実証実験に向けて環境整備を進めてまいります。

## 【報道資料】



株式会社ANS e e N <所在地>静岡県浜松市中央区和地山 3-1-7

<代表者>小池 昭史

<事業内容> X線検出器の設計開発・製造販売

<実証事業内容> バイオマーカーと連携した画像診断技術を活用し、病巣の早期発見や確定診断の可能性検証を注力領域の一つとして掲げています。本プロジェクトを通じ、将来的なマザー工場設立に向けた議論を本格化させていきます。

株式会社LEP <所在地>大阪府大阪市北区梅田 1 丁目 1 番 3 号 267

<代表者>高元 丈治

<事業内容> 植物を活用した、次世代発光源LEP®の開発及び、左記を活用した製品の製造・販売

<実証事業内容> 観光事業への本格参入に向け、自社製品と地域の伝統的な観光資源を組み合わせた、新たな体験型・宿泊型コンテンツの創出に取り組みます。町内の和食料理店「田なか」と連携し、「食×LEP」による体験型イベントの企画を推進しているほか、周辺事業者とも連携イベントの実施に向けた協議を進めています。

